

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2021年 2月 6日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」宇都宮校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5		・パーテーションで区切りを作り、対応している。	・利用者によって机の高さを変え、対応していく。
	②	職員の配置数は適切である	5		・支援時、フォローに入ってくれる職員が増えた為、安心できる。	・11月から常勤3名、非常勤1名体制。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	5		・床に物を置いたりしないようにしている。	・段差などがないため、つまづくことが少ない。転んだとしても床にマットが敷いてある為、怪我をしにくい。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	5		・毎日清掃し、清潔に保っている。	・利用者によって活動場所を工夫し、心地よく過ごせるように工夫している。
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	5		・全職員が揃っている時に話し合いを行っている。	・継続して PDCA サイクルに全職員が参画できるようにする。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5		・可能な限り、保護者の意向に沿えるよう努力している。	・継続して保護者からの意向に応えられるよう努めていく。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5		・ホームページ等で公開し、誰でも見られるようにしている。	・ホームページ等で公開し、誰でも見られるようにしている。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	5		・発達センターの方に助言をいただいたことがある。	・評価を真摯に受け入れ、業務改善に努めていく。
適切な支援	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5		・事例検討会や発達研究所の定例研修に加え、県や市主催の研修に参加している。	・研修の情報を集め、積極的に参加していく。
	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	5		・指導員全員で話し合い、子どもの発達状況を見ながら作成している。	・適切な支援計画となるように取り組んでいく。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5		・標準化されたアセスメントツールを使用している。	・継続して取り組んでいく。

の 提 供	(12)	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	5		・利用者の適切な活動になるために、ガイドラインの必要な項目から選び、支援内容を設定している。	・適切な活動になるように、継続して取り組んでいく。
	(13)	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	5		・支援前に計画を確認し、支援を行っている。	・支援計画から逸れないように意識し、取り組んでいく。
	(14)	活動プログラムの立案をチームで行っている	5		・活動内容を話し合い、対応している。	・各指導員の意見をまとめ、継続して取り組んでいく。
	(15)	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5		・それぞれの指導員が工夫し、固定化しないように取り組んでいる。	・固定化しないように、継続して取り組んでいく。
	(16)	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	5		・基本的に個別の支援を行っているが、集団活動を取り入れた方が良い利用者に関しては計画を作成している。	・利用者、保護者の要望に応じることができるよう計画を作成していく。
	(17)	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5		・常に確認をし、気が付いた点を共有している。	・支援内容の確認や役割分担を行っているので、継続して取り組んでいく。
	(18)	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5		・常に振り返りをし、気になる様子や気が付いた点を情報共有している。	・支援終了後や話し合いの時間を設定し取り組めているので、継続して行う。
	(19)	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5		・毎回、記録をとり、次回の支援への進展につなげている。	・記録をとり改善につなげているので継続して取り組む。
	(20)	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	5		・モニタリング時期以外でも見直しが必要な場合は話し合いをしている。	・適切な支援になるように計画の見直しを行っていく。
	(21)	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5		・保護者、児発管、指導員が参画している。	・子どもの状況に精通した人が参画できるように取り組んでいく。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	(22)	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	5		・関係機関と連携し取り組んでいる。	・適宜、対応していく。
	(23)	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	5		・対象児童の在籍がないが、利用される場合は適切に対応していく。	・対象児童の在籍がないが、利用される場合は適切に対応していく。
	(24)	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	5		・対象児童の在籍がないが、利用される場合は適切に対応していく。	・対象児童の在籍がないが、利用される場合は適切に対応していく。

⑤ 保護者への説明責任等	⑮ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5		・保護者からの要望があった場合、行っている。 ・保護者から要望があった際、適切な対応になるように取り組んでいく。
	⑯ 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5		・保護者からの要望があった場合、行っている。 ・保護者から要望があった際、適切な対応になるように取り組んでいく。
	⑰ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5		・発達センターの助言を受けたことがある。 ・コロナが収まつたら、連携を深めていきたい。
	⑱ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		5	・基本的に個別支援を行っている。 ・要望があった場合は検討する。
	⑲ (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		5	・参加していない。 ・コロナが収まつたら、積極的に参加していく。
	⑳ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5		・家や園での様子を伝えてもらうことがある。 ・保護者と良好な関係を続け、子どもの状況を共通理解していく。
	㉑ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	5		・必要な場合、対応している。 ・関わり方の方法など保護者と相談しながら取り組んでいるので、継続していく。
	㉒ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5		・契約時に行っている。 ・適宜、説明が必要なものは丁寧に説明していく。
	㉓ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	5		・更新ごとに確認し、説明をし、同意を得ている。 ・丁寧な説明を心掛け、取り組んでいく。
	㉔ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5		・相談を受けた場合は助言をし、職員に情報共有している。 ・いつでも相談に応じているので、継続して行っていく。
⑥ 保護者との連携	㉕ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	5		・父母の会を開催したが、コロナ禍なので行っていない。 ・コロナがおさまり次第、開催を検討する。
	㉖ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	5		・相談を受けた場合は助言をし、職員に情報共有している。 ・いつでも相談に応じているので、継続して行っていく
	㉗ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5		・教室のブログを月2回更新しているので、行事予定など発信している。 ・月2回のブログ更新を継続して行っていく。
	㉘ 個人情報の取扱いに十分注意している	5		・職員スペース以外での個人情報の取り扱いをしていない。 ・十分に注意をし、取り扱いをしていく。
	㉙ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5		・意思の疎通、情報伝達の為職員全体で配慮している。 ・表情や行動からも読み取れることがないか注意して見ている。 ・対象者がいる場合適切な対応をしていく。

非常時等の対応	⑩ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	4	・小集団のイベントの時、お友達も誘ってくださいと声をかけている。	・今はコロナで難しいが、取り組んでいきたい。
	⑪ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	5		・契約時に周知している。	・コロナ禍で密になることを考慮し、職員だけでの取り組みとなっている。 ・コロナがおさまったら、利用者と一緒に実施する。
	⑫ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5		・今年度はコロナの為、職員のみでの訓練実施。	・コロナ禍で密になることを考慮し、職員だけでの取り組みとなっている。 ・コロナがおさまったら、利用者と一緒に実施する。
	⑬ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	5		・契約時に確認している。	・適切な対応になるように確認していく。
	⑭ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5		・現在、対象児はない。	・対象児がいる場合、適切な対応となるようにしている。
	⑮ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5		・ヒヤリハット事例が発生した場合、職員全体に伝え、共有している。 ・気が付いたことは記録し、報告している。	・事故になることがないよう、意識し取り組んでいく。
	⑯ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5		・事業所内研修を行っている。 ・虐待防止をするために対応を職員で話し合うようにしている。	・適切な対応になるように継続して取り組んでいく。
	⑰ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	5		・現在対象となる児童はない。	・話し合いをし、保護者の方に確認を取ってから対応するようにする。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2021年 2月 6日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」宇都宮 校

保護者等数（児童数）：28 回収数：27 割合：96 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	26	1			・今でも十分だが、広ければもっと良い。個室とかできたらさらに良いかと思います。 ・勉強する場所ではないスペースが確保されていると良いと思いました。	・パーテーションを動かして、適宜対応していく。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	25	2			・言語療育のできる先生がいたら嬉しい。	・関係機関を紹介したりする。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	25	2			・ひとつのフロア内に全てあるので、本人には認識しやすい構造だと思います。	・床に物を置いたりしないで、安全な生活空間を作っていく。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	26	1			・落ち着いて活動に取り組める空間になっていると思う。	・毎日、清掃を行い、清潔に保っている。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	26	1				・発達センターの方の助言を受けたことがある。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	25	1		1		・一人一人に適した支援内容を選び、取り組んでいる。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	26			1		・支援前に計画を確認し、取り組んでいる。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	26	1			・お金をかけずに本人が集中できるネタを考えてもらい有難い。	・各指導員が活動内容を工夫し、固定化しないよう取り組んでいる。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	7	8	6	・認定こども園に通っている。 ・今年はコロナもあるので致し方ないと思います。 ・同じ時間帯の子や、次の時間帯の子と少	・基本的に個別支援を行っている。要望があった際には対応を検討する。

						しの時間でも交流できている のは良いことだと思います。 ・個別指導なので該当しないかと思います。 ・個人で利用するので必要がない。	
保護者への説明等	⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	27				・契約時に説明している。その他にも適宜説明をしている。	
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	25	1		1	・支援内容を丁寧に説明している。	
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	16	7	1	3	・本人に向け実施してもらっている内容を聞いて、生活の中で取り入れている。 ・母親以外の家族にも伝えられるようなアドバイス等あれば情報頂けるといいなと思う。	・必要な場合、ペアレントトレーニング等行っている。
	⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができるいるか	27				・毎回、療育終了後にその日の状況や今後の課題を説明してくださり、とても有難いです。園や他の事業所でも活かせるので助かっています。 ・毎回、最後の10分の先生とのお話で、こちらの気になっていることや先生が感じたことを伝えてくれるので安心して任せられる。	・保護者との関係を良好に保ち、子どもの状況を共通理解できるように取り組んでいく。
	⑭ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	5		2	・面談はやったことないですが、毎回助言など頂いています。 ・定期的ではないが、相談や質問をすると丁寧に答えてもら正在いる。 ・助言を求めた時、きちんと応えてくれている。	・その都度、助言など行っている。
⑮ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	10	11	1	5		・また、ママパパカフェをやってほしい。 ・コロナ禍の状況だと難しいと思う。	・コロナがおさまったら、開催を検討したい。

						・小集団の場では交流の機会になっているが、利用者としてはあまり求めていない。必要性をあまり感じない。 ・コロナがおさまったらまたぜひ、保護者同士が交流できる場を設けていただきたい。		
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	26		1	・気になったことを言いやすいし、指導員の方々の連携がきちんとできている。	・相談や申し入れに迅速に対応できるように情報交換し取り組んでいる。	
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	27			・電話以外も連絡アプリが利用出来て助かっている。 ・毎回、活動中の様子を後で教えてもらっている。	・情報を交換しあい、取り組んでいる。	
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	18	7	2	・必要時に教えてもらう。 ・ブログがこまめに更新されていることに気が付きました。年度の変わり目など親子とも不安になりやすい時などに情報発信頂けると嬉しい。	・ブログの更新を行い、連絡や行事予定などを発信していく。	
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	26	1			・個人情報の取り扱いを職員スペースで行い対応している。	
非常時等の対応	㉐	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	19	4	4	・緊急時の連絡は説明を受けている。訓練は受けていない。 ・訓練の実施はしたことがない。 ・最初に説明があったかと記憶している。 ・避難訓練に参加した。いつも活動が変わったいい経験だった。	・毎月、避難訓練を行っている。 ・コロナ禍で利用者参加にはしていないので、落ち着いたら一緒に行う。	
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	6	2	8	・実施しているか、わからなかった。 ・避難訓練に参加した。いつも活動が変わったいい経験だった。	・毎月、避難訓練を行っている。 ・コロナ禍で利用者参加にはしていないので、落ち着いたら一緒に行う。
	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	26	1			・気分によって渋る日もあるけれど、基本的に楽しんでいる。	・子ども達が通いやすい教室にするために、雰囲気作りから工夫していく。

					<ul style="list-style-type: none"> ・楽しみながら療育に取り組むことができており、とても感謝している。 ・本人も楽しみにしています。 ・先生方がとても丁寧に指導してくださるし、子どもの興味があるものをすぐ取り入れてくれたりするので楽しく通っている。 ・いつも楽しく通わせてもらっている。 ・好きなおもちゃを先生に見せる！と言って慣れ親しんでくれています。 	
満足度	㉗ 事業所の支援に満足しているか	26	1		<ul style="list-style-type: none"> ・できれば回数を増やしたい。 ・一人一人の個性に合った課題を用意してくれて、本人のやる気を上手に引き出してくれると思います。 ・本人の苦手を把握しながら、先生ごとにそれぞれ違ったアプローチをしてくださり、細やかな指導で有難い。 ・通所していることでわかることが増え、効果出ていると思う。 ・いつも明るく迎えてくださり指導員の方々がいい雰囲気を作っている教室なので、保護者も安心して任せられる。信頼して預けています。 ・大変満足しており、感謝している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者及び保護者の要望に応えられるように、継続して取り組んでいく。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。